

1. 研究の概要図

この応募用紙に記載する研究の概要を以下の枠内に図式を用いて、概要図を作成してください。

研究課題名	「転職」の文化心理学的研究——自己・他者の相互行為からのアプローチ——
-------	-------------------------------------

◆問題意識

大学生・大学院生がよいキャリアを歩むには？

制度的な就業支援のみでは対応できない現状
制度的でない「転職」に注目

◆キャリア（転職）研究の課題

これまでの転職研究

社会学：社会と社会的事象との関係
心理学：個人の心的プロセス

社会的課題

◎産業・社会構造の変動に対応したキャリアのあり方の模索

理論的課題

◎相互行為の変化から転職における自己を捉える
◎キャリアの文化をフォークサイコロジーから探る

- ◎「転職の物語」(杉浦, 2004) への着目
- ◎文化社会的な諸力が個人に及ぼす影響に焦点化
- ◎キャリアについて個人が持つ「信念」の言語化

「転職」に焦点を当て、次の一連の研究を実施する。

- 1) ナラティブ・アプローチによる「物語」の機能分析
- 2) TEA (Trajectory Equifinality Approach) による社会文化的諸力の分析
- 3) TAE (Thinking At the Edge) によるオートエスノグラフィー研究

◆従来の転職研究と本研究の対象

	心的過程	文化社会的諸力（環境）
個人	従来の転職研究 (心理学)	本研究の対象
社会	?	従来の転職研究 (社会学)

↓

TEA による分析例

キャリアの文化心理学的な理解

個人のキャリアにとって、もっとも重要な出来事〈転職〉から、人々の持つ“フォークサイコロジー”（信念・常識）を体系的に探る。